# 提案書様式　共創分野（本格型・育成型共通）

（様式1）提案書【基本情報】

（様式2）提案書【プロジェクト構想の概要】

（様式3）提案書【プロジェクト構想の詳細】

（様式4）提案書【資金計画】

（様式5）提案書【提案に関する補足情報】★本様式

※Wordに記載のフォントサイズは、10.5ポイントとしてください。（フォントの種類は制限しません）

※左右上下にそれぞれ2.0cmの余白をとってください。

※提出時には、本ページの表紙、各ページに記載の青字による注釈や例示、及び最終ページある企業の業種表及び研究開発分野表は、すべて削除してから提出してください。

**（様式5）提案書【提案に関する補足情報】**

**提案に関する補足情報**

**※提案書は、公募要領に基づき作成してください。**

**※本様式で指定した項目は変更せず、各々について記載してください。**

**１．参加者一覧**

(1)　プロジェクトリーダー情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  | 生年月日 | 19yy年00月00日 |
| 所属機関  部署・役職 | ※代表機関での身分（予定含む）を記載してください。  ※企業等で身分をお持ちの場合は、併せて記載してください。 | | |
| 専門分野 |  | | |
| 学歴 | 19yy年○月　○○大学　○◯学部　卒業 | | |
| 職歴 |  | | |
| 企業等との共同での研究開発実績 | （記載例）  研究期間：2013年5月～2017年3月  共同研究企業：○○株式会社（秘密保持等で明示できない場合には「A社」でも結構です。）  企業側研究費（研究期間総額）：2,000万円 | | |
| マネジメント実績 | * プロジェクトマネジメントに係る実績について記載してください。（組織経営、事業の立ち上げ・運営、製品・サービスの開発プロジェクトの管理、産学連携プロジェクトのマネジメント等）   （記載例）※秘密保持等の観点で差支えのない範囲で記載してください。  ・JST〇〇事業（20XX-20XX）に〇〇の立場で参画し、産学連携マネジメント（主に〇〇業務）に従事。  ・〇〇大学 理事・副学長（産学官連携担当）として、〇年間、大学の経営に参画。〇〇に貢献。  ・〇〇株式会社取締役（〇〇担当）として、〇年間、〇〇部門の経営に従事  ・〇〇株式会社において△△事業のマネジメントに従事し〇〇製品を新規開発  ・〇〇大学発ベンチャーである〇〇株式会社代表取締役として、〇年間、法人設立・経営に従事し、〇〇の資金調達・〇〇〇の商品化を実現 | | |

(2)　副プロジェクトリーダー情報

※　育成型で副プロジェクトリーダーを置かない場合は表を削除し、「未定」と記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  | 生年月日 | 19yy年00月00日 |
| 所属機関  部署・役職 | ※代表機関での身分（予定含む）を記載してください。  ※企業等で身分をお持ちの場合は、併せて記載してください。 | | |
| 専門分野 |  | | |
| 学歴 | 19yy年○月　○○大学　○◯学部　卒業 | | |
| 職歴 |  | | |
| 企業等との共同での研究開発実績 | （記載例）  研究期間：2013年5月～2017年3月  共同研究企業：○○株式会社（秘密保持等で明示できない場合には「A社」でも結構です。）  企業側研究費（研究期間総額）：2,000万円 | | |
| マネジメント実績 | * プロジェクトマネジメントに係る実績について記載してください。（組織経営、事業の立ち上げ・運営、製品・サービスの開発プロジェクトの管理、産学連携プロジェクトのマネジメント等）   （記載例）※秘密保持等の観点で差支えのない範囲で記載してください。  ・JST〇〇事業（20XX-20XX）に〇〇の立場で参画し、産学連携マネジメント（主に〇〇業務）に従事。  ・〇〇大学 理事・副学長（産学官連携担当）として、〇年間、大学の経営に参画。〇〇に貢献。  ・〇〇株式会社取締役（〇〇担当）として、〇年間、〇〇部門の経営に従事  ・〇〇株式会社において△△事業のマネジメントに従事し〇〇製品を新規開発  ・〇〇大学発ベンチャーである〇〇株式会社代表取締役として、〇年間、法人設立・経営に従事し、〇〇の資金調達・〇〇〇の商品化を実現 | | |

(3)　参加者リスト

※　プロジェクトリーダー、副プロジェクトリーダー、マネジメント部門の担当者（部門責任者レベル）、研究開発責任者、実施責任者、研究開発課題リーダーは、氏名、所属・役職、プロジェクトでの役割、エフォートをご記載ください。

※　上記以外のプロジェクト参画者は人数規模を記載してください。

※　各参画機関（大学等）の責任者：研究開発責任者（※代表機関においてはプロジェクトリーダー）

※　各参画機関（企業等）におけるプロジェクト実施上の責任者：実施責任者

※　各研究開発課題の責任者：研究開発課題リーダー

　　・研究開発課題リーダーは研究開発責任者と兼ねることが可能です。

　　・研究開発課題リーダーは大学等に身分を有している必要があります。

※　研究開発課題リーダーは、代表機関以外の大学等の参画機関に所属の方でも構いません。

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。エフォートは、原則５％から１００％までの５％刻みで設定してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **区分** | **機関名** | | |
| **氏名** | **部署　役職** | **プロジェクトでの役割** | **エフォート** |
| **代表機関** | **○○大学** | | |
| 氏　名 | ○○研究科　特任教授（予定）  ◯◯株式会社　主幹 | プロジェクトリーダー  研究開発責任者 | ○％ |
| 氏　名 | ○○研究科　教授 | 副プロジェクトリーダー | ○％ |
|  |  | 研究開発課題1リーダー | ○％ |
|  |  | 研究開発課題2リーダー | ○％ |
|  |  | 研究開発課題3リーダー | ○％ |
|  |  | 産学官共創システム  （例）研究開発企画リーダー | ○％ |
|  |  | 産学官共創システム  （例）研究開発基盤リーダー | ○％ |
|  |  | 産学官共創システム  （例）人材育成リーダー | ○％ |
|  |  | 産学官共創システム  （例）外部リソース獲得リーダー | ○％ |
|  |  | 産学官共創システム  （例）産学連携マネジメントリーダー | ○％ |
| その他参画者 | ◯◯名（予定人数の合計をご記載ください） | | |
| **参画機関** | **△△大学** | | |
| 氏　名 | ○○研究科　教授 | 研究開発責任者 | ○％ |
| その他参画者 | ◯◯名（予定人数の合計をご記載ください） | | |
| **参画機関** | **国立研究開発法人◯◯** | | |
| 氏　名 | ○○　チームリーダー | 研究開発責任者  研究開発課題4リーダー | ○％ |
| 研究開発担当者 | ◯◯名（予定人数の合計をご記載ください） | | |
| **参画機関** | **株式会社◯◯** | | |
| 氏　名 | ○○○○　主任研究員 | 実施責任者 | ○％ |
| その他参画者 | ◯◯名（予定人数の合計をご記載ください） | | |
| **参画機関** | **◯◯県** | | |
| 氏　名 | ○○部　課長 | 実施責任者 | ○％ |
| その他参画者 | ◯◯名（予定人数の合計をご記載ください） | | |

**２．競争的研究資金制度等において代表を務めた研究課題の事後評価**

※　プロジェクトリーダー、副プロジェクトリーダーが代表を務めた終了課題のうち、事後評価結果が公開されている課題の一覧を以下の表 に記入してください（2016年度以降に公開されたものに限ります）。 該当するものがない場合は、表を削除したうえで該当なき旨記入してください。

プロジェクトリーダー

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 制度名 | 研究課題名  （実施年度） | 事後評価結果掲載WebページのURL |
| **1** |  |  |  |
| **2** |  |  |  |

副プロジェクトリーダー

※　育成型で副プロジェクトリーダーを置かない場合は表を削除し、「未定」と記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 制度名 | 研究課題名  （実施年度） | 事後評価結果掲載WebページのURL |
| **1** |  |  |  |
| **2** |  |  |  |

**３．企業に関する情報**

※　提案者となる各企業等については、以下のとおり概要を記載してください。大学等・地方自治体については不要です。

※　1機関あたり1ページ以内で作成し、参画する企業等の数に応じて適宜ページを追加してください。

※　項目①～⑤については、**企業ホームページに記載がある場合に限り、記載の省略が可能です。**

※　業種、研究開発分野は、本様式の最後に添付している「企業の業種表及び研究開発分野表」より主な１つをご記入ください。

※　プロジェクト実施期間中に新たに参画する企業についても同様に提出していただきます。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2021年00月00日 現在 | | | | | | | | |
| 企業名 | | **株式会社　○○○○** | | | | | | |
| ホームページ（企業情報のページ） | | https:// | | | | | | |
| ①設立年月 | | 0000年0月 | | | | 上場 | | 有(0000年00月)･無 |
| ②代表者名 | | 代表取締役　○○○○ | | | | | | |
| ③資本金 | | 0,000 | | 百万円 | | | | |
| ④主要関係会社 | | 株式会社　○○○○（販売会社） | | | | | | |
| ⑤事業内容 | ○○○○に関する（資する）□□□□の製造及び販売、および△△△△の受託研究開発。 | | | | | | | |
| JST等との  関係 | | JST又は官公庁、独立行政法人、公益法人等から受託研究、補助金等の実績があれば、主なものについて記入してください。（配分機関、事業・制度名、実施期間等） | | | | | | |
| （研究開発を行う場合記載）  本プロジェクトに関連する研究開発能力 | | 業種 | 業種表から選択  （主な１つ） | | 研究開発 分野 | | 研究開発分野表から選択（主な１つ） | |
| 記入例）　□□研究所、▽▽㈱とも協力関係を築いており、本年度も☆☆☆☆の研究開発を実施している。（…等、研究開発の実施能力を示す事柄を記述してください。） | | | | | | |
| （研究開発を行う場合記載）  本プロジェクトに関連する研究開発実績 | | 記入例）　平成☆年、独自に○○○○を開発し製造販売している。また、◎◎◎◎について□□大学△△教授の協力を得て研究・開発を実施、企業化の目処が立ち、来年には販売開始予定である。（…等、主な実績を記述してください。箇条書きで結構です。） | | | | | | |

**４．他事業の受給・申請状況**

※　プロジェクトリーダー、副プロジェクトリーダー、研究開発課題リーダー及び研究開発責任者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等制度での助成等(民間財団・海外機関を含む)§について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記載してください。

※　共創の場の外部リソースとして受けている（ファイルD1のエクセルファイルに記載済の）民間資金は、記載不要です。

※　記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

※　育成型で副プロジェクトリーダーを置かない場合は表を削除し、「未定」と記載してください。

＜ご注意＞

※　現在申請中・申請予定の研究助成等について、本提案の審査中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、本公募のお問い合わせ先まで電子メールで連絡してください。

§　応募に当たっては、「統合イノベーション戦略2020」において「外国資金の受入について、その状況等の情報開示を研究資金申請時の要件」とすることとされたことを踏まえ、令和3年度公募より、本様式である「他事業の受給・申請状況」に海外からの研究資金についても記入することを明確にしています。国内外を問わず、競争的資金のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金について全て記載してください。なお、企業との契約等により情報が開示できない場合は、開示可能な範囲にて記入してください（開示不可能な項目については、適宜匿名化してください；記載例　企業A（国名）等）。

1．プロジェクトリーダー

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名 | 研究開発課題名  （代表者氏名） | 研究  期間  (開始年月～終了年月) | 役割  (代表/分担) | (1)本人受給研究費(期間全体）  (2) 〃 (2021年度予定）  (3) 〃 (2022年度予定）  (4) 〃 (2023年度予定） | | エフォート |
|  |  | 2017.10  ～  2021.9 | 代表   * 現在受けている、または採択が決定している助成等について、本人受給研究費（期間全体）が多い順に記載してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載してください（「制度名」の欄に「（申請中）」などと明記してください）。 * 「役割」は、代表または分担等を記載してください。 * 「本人受給研究費」は、**ご本人が受給している金額（直接経費）**を記載してください。 * 「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。   ※「エフォート」は、原則、5％から100％までの5％刻みで設定してください。   * 申請中のものは採択された場合のエフォートを記載してください。 * 必要に応じて行を増減してください。 | (1) | 125,000千円 | % |
| (2) | 25,000千円 | % |
| (3) | 25,000千円 | % |
| (4) | 0千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |

2．副プロジェクトリーダー

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名 | 研究開発課題名  （代表者氏名） | 研究  期間  (開始年月～終了年月) | 役割  (代表/分担) | (1)本人受給研究費(期間全体）  (2) 〃 (2021年度予定）  (3) 〃 (2022年度予定）  (4) 〃 (2023年度予定） | | エフォート |
|  |  | 2017.10  ～  2021.9 | 代表 | (1) | 125,000千円 | % |
| (2) | 25,000千円 | % |
| (3) | 25,000千円 | % |
| (4) | 0千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |

3．研究開発課題リーダー①：氏名

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名 | 研究開発課題名  （代表者氏名） | 研究  期間  (開始年月～終了年月) | 役割  (代表/分担) | (1)本人受給研究費(期間全体）  (2) 〃 (2021年度予定）  (3) 〃 (2022年度予定）  (4) 〃 (2023年度予定） | | エフォート |
|  |  | ～ | 分担 | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |

4．研究開発課題リーダー②：氏名

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名 | 研究開発課題名  （代表者氏名） | 研究  期間  (開始年月～終了年月) | 役割  (代表/分担) | (1)本人受給研究費(期間全体）  (2) 〃 (2021年度予定）  (3) 〃 (2022年度予定）  (4) 〃 (2023年度予定） | | エフォート |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |

5．研究開発責任者：氏名

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名 | 研究開発課題名  （代表者氏名） | 研究  期間  (開始年月～終了年月) | 役割  (代表/分担) | (1)本人受給研究費(期間全体）  (2) 〃 (2021年度予定）  (3) 〃 (2022年度予定）  (4) 〃 (2023年度予定） | | エフォート |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |
|  |  | ～ |  | (1) | 千円 | % |
| (2) | 千円 | % |
| (3) | 千円 | % |
| (4) | 千円 | % |

※　必要に応じて、表を増減してください。

**５．特許リスト**

※　本提案と関連する研究開発成果として特許（本提案の参加者が発明者になっている特許に限る）が含まれる場合は、重要な順に5件以内を、以下について記載してください。

※　必要に応じて表を追加してください。

**○出願特許1**

|  |  |
| --- | --- |
| ①発明の名称 |  |
| ②出願番号・特許番号 |  |
| ③出願日 |  |
| ④発明者（全員記載のこと） |  |
| ⑤出願人（全員記載のこと） |  |
| ⑥実施・実施許諾の状況 |  |
| ⑦PCT出願・海外出願の有無 |  |
| ⑧分類　※1 | A：新しい原理や現象の発見に基づく研究成果に係わる特許 |
| ⑨競合・類似技術の状況  （200字以内でまとめてください） | ※「競合・類似技術は存在しない」、「これまでにない初めての技術」等のコメントは不可。必ず、他の技術と比較しコメントを記載してください。 |
| ⑩競合・類似技術に対する優位性  （200字以内でまとめてください） | ※他の技術と比較したときの優位性について必ずコメントを記載してください。 |
| ⑪拠点ビジョン、ターゲットへの寄与  （200字以内でまとめてください） | ※本特許が拠点ビジョン実現やターゲット達成にどのように貢献するのか、設定する研究開発課題との関連性を踏まえ記載してください。 |
| （対応する研究開発課題）  課題1、課題2、課題3・・・ |

※1　以下に該当する内容を1つだけ記載してください。

A：新しい原理や現象の発見に基づく研究成果に係わる特許

B：機能性新規物質についての研究成果に係わる特許

C：新規プロセス・方法に関する研究成果に係わる特許

D：新規メカニズム・システムに関する研究成果に係わる特許

**６．論文リスト**

※　本提案と関連する論文等（本提案の参加者が著者になっている論文に限る）がある場合は、重要な順に5件以内を、以下について記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | タイトル： |  |
| 掲載先： |  |
| 著者名： |  |
| ※200字以内で概要を記載してください。 | | |
| （対応する研究開発課題）課題1、課題2、課題3・・・ | | |
| 2 | タイトル： |  |
| 掲載先： |  |
| 著者名： |  |
|  | | |
| （対応する研究開発課題） | | |
| 3 | タイトル： |  |
| 掲載先： |  |
| 著者名： |  |
|  | | |
| （対応する研究開発課題） | | |
| 4 | タイトル： |  |
| 掲載先： |  |
| 著者名： |  |
|  | | |
| （対応する研究開発課題） | | |
| 5 | タイトル： |  |
| 掲載先： |  |
| 著者名： |  |
|  | | |
| （対応する研究開発課題） | | |

**７．人権の保護および法令等の遵守への対応**

本提案については、遵守すべき法令・ガイドライン等を理解の上策定したことを確認します。

また提案の実施にあたっても、法令・ガイドライン等を遵守して実施することを確認します。

|  |
| --- |
| （遵守すべき法令・ガイドライン等の例）  ・「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成２６年８月２６日文部科学大臣決定。その後の改正を含む）  ・「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）平成１９年２月１５日施行/平成２６年２月１８日改正文部科学大臣決定。その後の改正を含む。）」  ・安全保障貿易管理（海外への技術漏洩への対処）について、最先端研究の成果等が大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、軍事転用等の懸念活動を行うおそれのある者に渡らないよう、外国為替及び外国貿易法（外為法）をはじめ、各府省が定める法令・省令・通達等  ・海外における実地の研究活動（生物資源の持ち出しも含む）や海外研究機関との共同研究を行う際には、関連する国の法律等  ・ライフサイエンスに関する研究については、生命倫理および安全の確保に関し、各府省が定める法令・省令・倫理指針等 |

　　　☐以上につき、確認しました。

**８．安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について**

※　プロジェクトの参画機関として、海外機関が含まれる場合は、代表機関および国内の参画機関の安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について、必ず記載してください。

※　なお、該当しない場合には、その旨記載してください。

**９．特殊用語等の説明**

|  |  |
| --- | --- |
| **用語** | **説明** |
|  |  |
|  | ※提案書で使用している業界用語、専門用語及び略語等の特殊用語のうち、研究開発を総合的に把握するうえで必要と思われる用語について、わかりやすく簡単に解説を記入してください。  ※必要に応じて行を追加してください。 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

# 企業の業種表及び研究開発分野表

（本表は削除してe-Radへ申請書をアップロードしてください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業種 |  | 研究開発分野 | |
| 食料品 |  | 電子部品・デバイス・電子回路分野 | 医療福祉・介護分野 |
| 繊維製品 |  | コンピュータ分野 | 健康分野 |
| パルプ・紙 |  | ネットワーク分野 | 生物機能活用技術分野 |
| 化学 |  | ユーザビリティ分野 | 計測・分析分野(ソフトを含む) |
| 医薬品 |  | ソフトウェア分野 | センサ分野 |
| 石油・石炭製品 |  | その他電子・情報通信 | 光デバイス分野 |
| ゴム製品 |  | エネルギー分野(エネルギー効率の向上、燃料多様化、新エネルギー、化石燃料等) | プラズマ・放電分野 |
| ガラス・土石製品 |  | 超電導技術分野 | 振動・音響分野 |
| 鉄鋼 |  | CO2固定化・有効利用分野 | その他応用物理 |
| 非鉄製品 |  | 脱フロン対策分野 | 飲食料品・たばこ分野 |
| 金属製品 |  | 3R・廃棄物処理分野 | 繊維・衣服・その他の繊維製品分野 |
| 機械 |  | 化学物質総合評価管理分野 | 家具・装備品分野 |
| 電気機器 |  | ナノテクノロジー・高機能部材分野(グリーンサステイナブルケミストリーを含む) | パルプ、紙、紙加工品分野 |
| 輸送用機器 |  | ロボット分野 | 印刷・同関連分野 |
| 精密機器 |  | 設計・製造・加工分野 | 化学工業分野(石油製品、石炭製品、プラスチック製品を含む) |
| その他製品 |  | 航空機分野 | ゴム製品分野 |
| 水産・農林・鉱業 |  | 宇宙分野 | なめし皮・同製品・毛皮分野 |
| 建設業 |  | 人間生活技術分野 | 窯業・土石製品分野 |
| エネルギー供給業 |  | サービス工学分野 | 金属材料・金属加工・金属製品分野 |
| 陸海空運業 |  | コンテンツ分野 | 香料・化粧品分野 |
| 情報・通信業 |  | 建築・土木構造・設計分野 | 汎用機械器具分野 |
| 卸売業・小売業 |  | 建築・土木材料分野 | 生産用機械器具分野 |
| 金融業 |  | 建設施工分野 | 電気機械器具分野 |
| 不動産業 |  | 都市・交通 | 運送用機械器具 |
| サービス業 |  | その他建設・土木 | その他製造業 |
| 個人 |  | 創薬・診断薬分野 | 農業、林業、漁業、水産養殖業 |
| その他 |  | 診断機器・治療機器・医用材料分野 | 鉱業、採石業、砂砂利採取業 |
|  |  | 再生医療分野 | その他 |